NEWS RELEASE

令和８年１１月２０日

報道各位

全国農業協同組合連合会（ＪＡ全農）

ＪＡ全農がトルコで戦う卓球日本代表選手の皆さんを「ニッポンの食」で応援！
１１月２１日から「2026 ITTF 世界ユース卓球選手権大会 イスタンブール大会」が開催

ＪＡ全農は、１１月２１日（土）からトルコ・イスタンブールで開幕する「2026 ITTF 世界ユース卓球選手権大会 イスタンブール大会」に出場する卓球日本代表選手の皆さんを「ニッポンの食」で応援します。

全農は、選手の皆さんが海外でも普段通りのパフォーマンスができるよう「ニッポンの食」を提供しています。今大会でもパックごはんや、全農が運営する産地直送通販サイト「ＪＡタウン」に掲載されているフリーズドライのみそ汁、全農の商品ブランド「ニッポンエール」のドライフルーツなどをお渡ししました。

全農は選手の皆さんが現地でリフレッシュしながらエネルギー補給をしていただけるよう、大会ごとにラインナップを更新しています。

男子ジュニアナショナルチームの森薗政崇監督からは「海外への遠征は試合数も多く環境も違う中で、ニッポンの食を海外で食べられるサポートは選手達にとって１番の原動力になっています」。女子ジュニアナショナルチームの張莉梓監督からは「ジュニア選手たちにとって全農さんのサポートは非常に心強く、試合本番で最高のパフォーマンスをするための大きな力となっています。日本代表として堂々とプレーし、感謝の気持ちをお伝えできるよう精一杯頑張ります」とコメントをいただきました。

2025 年１１月にルーマニア・クルジュ＝ナポカで開催された前回大会は、１９歳以下の部において、男子団体で金メダル、女子団体で銀メダル、男子シングルスで金メダルと銀メダル、男子ダブルスで銀メダルを獲得しました。また、１５歳以下の部において、女子団体で金メダルを獲得するなど大活躍の成績を収めました。今回も「ニッポンの食」で世界の舞台に挑みます。





「ニッポンの食」を手に笑顔の卓球日本代表選手

（写真提供：公益財団法人日本卓球協会）



今回提供した「ニッポンの食」

【提供食材一覧】

商品名	取扱い
農協ごはん（パックごはん）	ＪＡ全農ラドファ株式会社
農協ごはん　発芽玄米ごはん（パックごはん）	
ニッポンエール畑から生まれたたまご スクランブルタイプ	ＪＡ全農たまご株式会社
ニッポンエール畑から生まれたたまご たまごサラダタイプ	
フリーズドライみそ汁各種	ＪＡタウン
しおふき昆布	ＪＡくらしの宅配便
卓上味付のり	
インスタントごはん	全国農協食品株式会社
国産もち麦ごはん	
新潟県産コシヒカリ使用白がゆ	
新潟県産コシヒカリ使用梅がゆ	
梅干し（紀州南高梅 はちみつ梅）	
ニッポンエール国産紅はるかの干し芋	
ニッポンエールドライフルーツ（各種）	

【男子ジュニアナショナルチーム・森薗政崇監督コメント】

ジュニアナショナルチームへの食でのサポートありがとうございます。

海外への遠征は試合数も多く環境も違う中で、どれだけ選手の集中力を維持できるかという勝負になってきます。そんな中でニッポンの食を海外で食べられるサポートは選手達にとって１番の原動力になっています。

全選手が日本代表に相応しい振る舞い、パフォーマンスをできるように頑張ってきます。

【女子ジュニアナショナルチーム・張莉梓監督コメント】

長きに渡り、ジュニアナショナルチームへの多大なるサポートをありがとうございます。

ジュニア選手たちにとって全農さんのサポートは非常に心強く、試合本番で最高のパフォーマンスをするための大きな力となっています。

日本代表として堂々とプレーし、感謝の気持ちをお伝えできるよう精一杯頑張ります。

Ｘアカウント「全農広報部 スポーツ応援（@zennoh_sports）」では、スポーツに関わる情報や、全農が「食」を通じてアスリートの皆さんをサポートする取り組みなどを発信しています。

【Ｘアカウント「全農広報部 スポーツ応援」】
https://x.com/zennoh_sports

全農は日本代表選手の皆さんが海外遠征する際、現地の慣れない食事や環境、衛生面で苦労している実情を受け、2019 年度より、全農の海外ネットワークを活用し現地での食事サポートを本格的に開始。これまで卓球日本代表やカーリング日本代表選手の皆さんをサポートしてきました。
全農はこれからも「ニッポンの食」を通じて卓球競技を応援します。

【大会概要】
１．大会名称：2026 ITTF 世界ユース卓球選手権大会 イスタンブール大会
２．日　　程：令和８年１１月２１日（土）～１１月２８日（土）
３．出場選手　※５０音順
（１）U-１９男子：伊藤佑太（星槎国際高校横浜）、岩井田駿斗（野田学園高校）、中城瑛貴（野田学園高校）、中野琥珀（野田学園高校）
（２）U-１５男子：大野颯真（木下アカデミー）、岡田蒼空（成立学園中学校）、小林右京（木下アカデミー）、原澤駿太（愛工大名電中学校）
（３）U-１９女子：小塩悠菜（JOC エリートアカデミー／星槎）、髙橋青葉（木下アカデミー）、髙森愛央（四天王寺高校）、竹谷美涼（香ヶ丘リベルテ高校）
（４）U-１５女子：石田心美（石田卓球 N⁺）、佐久間結生（貝塚第二中学校）、松島美空（成立学園中学校）、村松心菜（ミキハウス JSC）
４．詳　　細：2026 ITTF 世界ユース選手権大会 イスタンブール大会 - 公益財団法人日本卓球協会